

令和 8 年(2026 年)2 月 9 日

報道機関各位

しすい 第 64 回試錐研究会を開催します



試錐研究会は、道内関係業界の技術者や行政機関の方を主な対象とした、**地熱、温泉、地下水、井戸掘削、地盤ボーリングなど**、掘削に関する**最新の技術動向**をお伝えする技術セミナーです。

今回の研究会では、以下 2 件の特別講演を予定しています。

● 東北大学 流体科学研究所 伊藤 高敏 教授

「径違いのビットを切り替えて行う二重ビットコアリングによる地殻応力測定法の開発」として、地熱開発などにおいて重要な地下情報である地殻応力を測定する新たな技術を紹介します。

● 日本 CCS 調査株式会社 苫小牧 CCS 実証試験センター 石和田 彰 センター長

「苫小牧 CCS 実証試験について」として、世界および日本における CCS 事業や苫小牧での実証試験などを紹介します。

● さらに、災害時に活用できる地質調査技術カタログの紹介、特殊な帶水層の調査方法について、など全 5 件の講演を予定しています。

(詳しくは添付のプログラムをご参照ください。)

◎ 日 時

令和 8 年 2 月 18 日 (水) 13:00～17:10 [開場 12:00]

◎ 場 所

札幌サンプラザ 2 階「金枝の間」（札幌市北区北 24 条西 5 丁目）【参加費：無料】

Web 同時配信 (Zoom ウェビナー)

◎ 主 催

(地独) 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所

◎ 参加申込

以下のエネ環地研 URL からお申し込みください

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/eeg/pr/topics/2025shisui64.html>

◎ 報道（取材）に当たってのお願い

取材をご希望の場合は、下記の担当者まで事前にご連絡ください。

◎ 同時配付先 道政記者クラブ、経済記者クラブへ同時配付

詳しくはこちらへお問い合わせください。

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研） 産業技術環境研究本部

エネルギー・環境・地質研究所（エネ環地研）研究推進室 研究情報グループ（担当：小松）

電話 011-747-2427 E メール eeg-koho@ml.hro.or.jp

ホームページ <https://www.hro.or.jp/eeg.html>

第64回試錐研究会プログラム

日 時：令和8年2月18日(水) 13:00～17:10 (受付開始 12:00)

場 所：札幌サンプラザ 2階「金枝の間」

(札幌市北区北24条西5丁目 Tel. 011-758-3111)

主 催：地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所

協 賛：一般社団法人 北海道地質調査業協会／一般社団法人 全国さく井協会北海道支部

後 援：一般社団法人 日本応用地質学会北海道支部／一般社団法人 資源・素材学会北海道支部／
北海道地域産業技術連携推進会議／学校法人ジオパワー学園 掘削技術専門学校

13:00 開会

■ 開会の挨拶(13:00～13:10)

北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所
所長 山越 幸康

■ 特別講演(13:10～15:20)

13:10～14:10 径違いのビットを切り替えて行う二重ビットコアリングによる地殻応力測定法の開発
東北大学 流体科学研究所
教授 伊藤 高敏

———— 休憩 14:10～14:20 ———

14:20～15:20 苫小牧 CCS 実証試験について

日本 CCS 調査株式会社 苫小牧 CCS 実証試験センター
センター長 石和田 彰

———— 休憩 15:20～15:40 ———

■ 一般講演(15:40～17:00)

15:40～16:10 全国地質調査業協会連合会 新しい時代の地質調査技術検討WGの活動紹介
～災害時に活用できる地質調査技術カタログの作成～

応用地質株式会社 DX 推進本部
副本部長 兼 共創Lab 副所長 濱田 俊介

16:10～16:40 レッカ型帶水層の調査方法について

株式会社アクアジオテクノ 技術部 資源開発グループ
主任 高橋 昂甫

16:40～17:00 温泉法に基づく許可申請について

北海道保健福祉部健康安全局食品衛生課
環境衛生係長 笹川 朋哉

閉会の挨拶(17:00～17:10)

北海道地質調査業協会
理事長 千葉 新次